

読み

【資料1】

① (表紙)

年寄役被 仰付音物到来扣

(裏表紙)

新右衛門

②

政蔵

惣吉

利吉

仁作

要助

厚平

増蔵

元七

重吉



吉井屋

忠右衛門

中島^(嶋)屋

徳^(徳)蔵^(蔵)

神崎

水沢^(澤)

一 扇子 式本

一 同 三本

一 同 式本

一 同 式本

一 松魚 式本



筆者は、11代三郎右衛門の次男の新右衛門。新右衛門は分家の花屋を継ぐ。

この資料は、年寄役就任にあたり書かれたもので、慶応元年（1865）か2年と思われる。

一 伊勢海老 壺
生貝 式 錢(錢)屋



板屋

一 扇子 式本 謙次

一 酒券 壺枚 妹尾

児島(嶋)屋

一 扇子 式本 光太郎

大竹(能)の子 壺本



一 杉(杵)三本入 壺箱 観龍寺
酒券 壺枚



大黒屋

一 扇子 式本 甚介

一 大鱈 壺本

千次郎

要右衛門

柏右衛門

断戻ス

十吉

一 扇子 式本

浜^(濱)田屋

治右衛門

東

一 鱸 壺本

大橋

式

橋本屋

一 小鯛 壺枚

善吉

一 中鯛 壺枚

小野

新田

一 中いか^(可) 壺

千代松^(悉)

一 扇子 三本 植田

中鯛 壺枚 式

たこ 壺ツ



一 鯛 壺枚 尾崎

宮野屋

一 に(糸)へ(遍) 壺本 貫藏

さほむ(無) 三ツ 壺

一 大鱸 壺本 祢屋

二

播磨屋

一 こち(吉) 式本 石藏

断戻ス

一 生菓子 廿入 本栄寺

使小僧扇子壺本遣ス

一 す(春)ゝ(起)き 壺本 妹尾屋

壺